

まちの将来像（案）について

参考

【経緯】

令和3年8月20日に庁内若手職員15名で形成した次期総合戦略を検討する重点プロジェクトワーキンググループメンバーと事務局において、次期総合計画に掲げる「町の将来像」をそれぞれ1案ずつ、合計4案を町長に対してプレゼンいたしました。

プレゼンの結果、下記の「町の将来像」が決定いたしました。

be Happy

～未来につながるまち 広陵～

【発表グループの思い】

広陵町に住み、幸せであると感じていただきたい。また、お互いに助け合い、支え合うことにより、幸せの輪を拡げていこう、そして、みんなが幸せになる広陵町になりたい、という思いから、「be Happy」としました。

また、その幸せを積み重ねて輪を拡げることにより、協働するまちが形成され、それにより、広陵町に住んでいると幸せな未来を創ること（つながること）ができる。これを表現するために、「～未来につながるまち 広陵～」としました。

色についても、町の花である「ひまわり」をモチーフに、バックを黄色、文字を緑にしています。

【発表の様子】

